信州農産物消費宣伝ニュース

＜発行番号＞　R5 第 8 号
2023 年 6 月 30 発行

ＪＡ全農長野　生産販売部　果実花き課
TEL　026-236-2222
FAX　026-236-3557

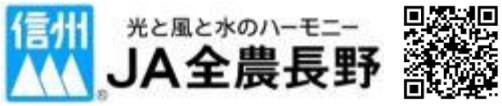
目　次

実施報告

- 喫茶店とお花屋さんのコラボで季節の花を PR（シャクヤク・デルフィニウム）・・・・１－２
- 長野県産きのこを PR　広報誌への広告掲載・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３
- “おひさま通信”でぶなしめじ「薫樹」の魅力を余すところなく発信・・・・・・・・・・４
- ぶなしめじの収穫を体験　きのこ宣伝会の開催・・・・・・・・・・・・・・・・・・５－６
- 熱気に満ちたデラウエアのトップセールス開催・・・・・・・・・・・・・・・・・・７－８
- 長野県産の新鮮野菜を PR　広報誌への記事掲載・・・・・・・・・・・・・・・・・９－10

http://cookpad.com/kitchen/12484357

https://www.instagram.com/shinshufruits/



http://www.nn.zennoh.or.jp

http://www.ja-town.com/shop/c/c3801/

http://www.shinsyuriki.com/

【　喫茶店とお花屋さんのコラボで季節の花を PR（シャクヤク・デルフィニウム）　】

部　　署	大阪販売事務所
日　　時	令和 5 月 26 日（金）～5 月 31 日（水）
場　　所	「上高地あずさ珈琲阪急三番街店」、「プチコノカ阪急三番街店」（大阪市）
品　　目	シャクヤク、デルフィニウム
宣伝の 内容・効果	4 月に引き続き 5 月も、阪急大阪梅田駅直結のショッピングセンター 阪急三番街にある喫茶店および生花店と連携して、県内産花きの展示 PR とフェア販売を行いました。 今回は、出荷最盛期のシャクヤクと、デルフィニウムをメインに、花束と POP を「上高地あずさ珈琲」の店頭やレジ横に展示して PR をしました。また、「上高地あずさ珈琲」のレシートを「プチコノカ」へ持参した方に、信州の花を 1 割引きするサービスを前回同様に実施し、フェア販売を盛り上げました。 両店舗から、「大輪のシャクヤクは目を引き、お客様に好評だった」、「店員にも好評であり、今後も継続して取り組んでほしい」等の感想や要望をいただきました。

プチコノカの様子

信州農産物消費宣伝ニュース

信州 ながの ゲンキ みらい のミカタ JA全農長野

＜発行番号＞　R5 第 8 号
2023 年 6 月 30 日発行

ＪＡ全農長野 生産販売部 果実花き課
TEL　026-236-2222
FAX　026-236-3557

※　各種会議での配布・掲示板への掲出など、宣伝活動の報告素材としてご活用ください　※

上高地あずさ珈琲の様子

信州農産物消費宣伝ニュース

信州 ながの ゲンキ みらい のミカタ
JA全農長野

＜発行番号＞　R5 第 8 号
2023 年 6 月 30 日発行

ＪＡ全農長野 生産販売部 果実花き課
TEL　026-236-2222
FAX　026-236-3557

※　各種会議での配布・掲示板への掲出など、宣伝活動の報告素材としてご活用ください　※

【　長野県産きのこを PR　広報誌への広告掲載　】

部　　署	生産販売部 営業課
日　　時	令和 5 年 6 月 10 日（土）
場　　所	コープこうべ（兵庫県全域、京都府京丹後市、大阪府北部）向け広報誌
品　　目	えのきたけ、エリンギ
宣伝の 内容・効果	発行部数 70,000 部のコープこうべ会員向け広報誌、「コープステーション 7 月号」へ長野県産きのこの広告を掲載しました。 長野県＝きのこという印象を PR し、店舗では、コープこうべの PB 商品「コープスえのき」の購入ができることを紹介し、宅配利用者と店舗利用者双方へ向け販売促進を図りました。

信州農産物消費宣伝ニュース

信州 ながのゲンキのみらいのミカタ
JA全農長野

＜発行番号＞　R5 第 8 号
2023 年 6 月 30 日発行

ＪＡ全農長野　生産販売部　果実花き課
TEL　026-236-2222
FAX　026-236-3557

※　各種会議での配布・掲示板への掲出など、宣伝活動の報告素材としてご活用ください　※

【 “おひさま通信” でぶなしめじ「薫樹」の魅力を余すところなく発信 】

部　署	生産販売部 営業課
日　時	令和 5 年 6 月 10 日（土）
場　所	コープやまぐち“おひさま通信ぷらす”（広報誌）
品　目	ぶなしめじ、えのきたけ、なめこ、エリンギ
宣伝の内容・効果	コープやまぐちの広報誌、“おひさま通信ぷらす”へ長野県産きのこの PR 広告を掲載しました。 　産直商品 ぶなしめじ「薫樹」を定期購入していただけるリピーターの確保を目的に、「薫樹」の魅力を余すところなく伝え、JA ながのを中心に産地 PR をしました。また、コープやまぐちの協力で、コープやまぐち 60 周年記念ポイントプレゼント企画を行い、販売促進に繋げることができました。

信州農産物消費宣伝ニュース

信州 ながのゲンキのみらいのミカタ JA全農長野

＜発行番号＞　R5 第 8 号
2023 年 6 月 30 日発行

ＪＡ全農長野 生産販売部 果実花き課
TEL　026-236-2222
FAX　026-236-3557

※　各種会議での配布・掲示板への掲出など、宣伝活動の報告素材としてご活用ください　※

【　ぶなしめじの収穫を体験　きのこ宣伝会の開催　】

部　　署	生産販売部 営業課
日　　時	令和 5 年 6 月 12 日(月)
場　　所	マックスバリュ西日本 3 店舗(段原・フィレオ広島東・楽々園店)
品　　目	ぶなしめじ
宣伝の 内容・効果	マックスバリュ西日本 3 店舗において、きのこ宣伝会を開催いたしました。試食宣伝に加え、ビンから生えているぶなしめじの収穫を体験できる、もぎ取り宣伝会も実施しました。 JA中野市のぶなしめじ生産者が売場に立ち、ぶなしめじのおいしさ・効能・作り方について直接 PR をしました。お客様は、「きのこの栽培されている姿を初めて見て感動した」、「収穫したら、また出てくるの？」等、きのこに関心を示してくださり、生産者と直接交流できる良い機会となりました。 試食メニューは「きのことレタスのひともみ浅漬け」を提供し、「簡単に作れておいしい！」、「きのこの食感がレタスにとても合う！」との感想をいただき、夏季のおいしい食べ方を PR することができました。

信州農産物消費宣伝ニュース

信州 ながの ゲンキ みらい のミカタ
JA全農長野

＜発行番号＞　R5 第 8 号
2023 年 6 月 30 日発行

ＪＡ全農長野 生産販売部 果実花き課
TEL　026-236-2222
FAX　026-236-3557

※　各種会議での配布・掲示板への掲出など、宣伝活動の報告素材としてご活用ください　※

信州農産物消費宣伝ニュース

信州 ながの ゲンキ みらい のミカタ JA全農長野

＜発行番号＞　R5 第 8 号
2023 年 6 月 30 日発行

ＪＡ全農長野 生産販売部 果実花き課
TEL　026-236-2222
FAX　026-236-3557

※　各種会議での配布・掲示板への掲出など、宣伝活動の報告素材としてご活用ください　※

【　熱気に満ちたデラウエアのトップセールス開催　】

部　　署	長野販売事務所
日　　時	令和 5 年 6 月 20 日（火）
場　　所	松本市公設地方卸売市場（㈱R＆Cながの青果松本支社）
品　　目	デラウエア（ハウス）
宣伝の 内容・効果	JA松本ハイランド産デラウエアのトップセールスが開催されました。 JA の田中組合長と株式会社R＆Cながの青果の堀副社長より、買参人の皆様へのご挨拶をいただき、本年度ブドウ販売への期待を伝え、デラウエアシーズンのスタートを PR しました。 セレモニー終了後には競売が行われ、イオン・ビッグが昨年に続き、秀2L1kg箱を 10,000 円で、パックは 1,100 円で青果業者のマツザワが、それぞれセリ落としました。 ブドウ類は、幸い春先の低温にも負けず、順調な仕上がりとなっています。関係者の皆様のご協力により、熱気に満ちたトップセールスとなりました。心より感謝申しあげます。

♪田中組合長ご挨拶

♪堀副社長ご挨拶

信州農産物消費宣伝ニュース

信州 ながのゲンキのみらいのミカタ JA全農長野

＜発行番号＞　R5 第 8 号
2023 年 6 月 30 日発行

ＪＡ全農長野 生産販売部 果実花き課
TEL　026-236-2222
FAX　026-236-3557

※　各種会議での配布・掲示板への掲出など、宣伝活動の報告素材としてご活用ください　※

♪堀副社長・田中組合長・三村常務記念撮影

♪熱気に満ちたセリの様子

信州農産物消費宣伝ニュース

信州 ながのゲンキのみらいのミカタ JA全農長野

＜発行番号＞　R5 第 8 号
2023 年 6 月 30 日発行

ＪＡ全農長野 生産販売部 果実花き課
TEL　026-236-2222
FAX　026-236-3557

※　各種会議での配布・掲示板への掲出など、宣伝活動の報告素材としてご活用ください　※

【　長野県産の新鮮野菜をPR　広報誌への記事掲載　】

部　　署	生産販売部営業課
日　　時	令和５年７月
場　　所	コープこうべ（兵庫県全域、京都府京丹後市、大阪府北部）向け広報誌
品　　目	レタス、セルリー
宣伝の内容・効果	コープこうべ会員向け広報誌、「コープステーション　7　月号」へレタス、セルリーの産地紹介記事を掲載しました。 産地の生産者へのインタビューや、おすすめレシピの紹介等を行い、認知度の向上と消費喚起に努めました。

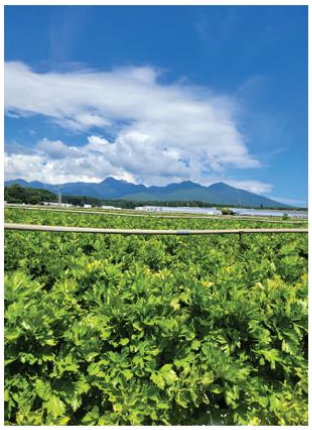
信州農産物消費宣伝ニュース

信州 ながのゲンキのみらいのミカタ JA全農長野

＜発行番号＞　R5 第 8 号
2023 年 6 月 30 日発行

ＪＡ全農長野　生産販売部　果実花き課
TEL　026-236-2222
FAX　026-236-3557

※　各種会議での配布・掲示板への掲出など、宣伝活動の報告素材としてご活用ください　※



八ヶ岳西麓に位置する諏訪地方は、標高800～1,000mで冷涼な気候。清らかな水に恵まれ、セルリー栽培に適している。

「冷涼な気候と清らかな水が育む、肉厚で食感のよいセルリーです」

長野県諏訪地方の茅野市や富士見町、原村は古くからセルリー栽培が盛ん。独自に品質改良を行ったオリジナルの品種は肉厚でやわらかく、シャキシャキした食感が特長です。「セルリーは種まきから育苗、定植、収穫までおよそ6か月と生育期間が長く、管理にも手間がかかります。特に温度管理はむずかしく、わらを敷いて温度を下げたりしています」と生産者の篠原さん。また、保水対策では灌水施設の設置するなど工夫しています。「収穫は一株ずつ手作業で行うのでたいへんですが、品質のよい立派なセルリーに育ったときは喜びもひとしおですね」

水分を保持するための灌水設備を整備。

夏場の収穫は鮮度を保つため、気温の低い深夜から夜明けまでの間に行う。

生産量 全国1位

セルリー

古くからの生産地である長野県ではセロリを「セルリー」と呼ぶ。5月からはハウス栽培の収穫がはじまり、7月には露地栽培の収穫のピークを迎える。

信州農産物消費宣伝ニュース

信州 ながのゲンキのみらいのミカタ JA全農長野

＜発行番号＞　R5 第 8 号
2023 年 6 月 30 日発行

ＪＡ全農長野 生産販売部 果実花き課
TEL　026-236-2222
FAX　026-236-3557

※　各種会議での配布・掲示板への掲出など、宣伝活動の報告素材としてご活用ください　※